

整形外科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究にかんする倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

また、対象となる患者さんで研究参加を拒否したいと思われた方も、以下の「問い合わせ先」までご連絡下さい。その際には、研究の対象とはしないように致します。

[研究課題名] 手外科外傷患者における職業復帰に及ぼす因子の検討

[研究機関] 帯広厚生病院医療技術部作業療法技術科

[研究責任者] 山本和洋（作業療法士）

[研究の目的] 1次2次産業が盛んな十勝地域では、トラクターなどの大型機械への巻き込まれなど、重度手外科外傷がしばしば見られます。手外科外傷による労働力低下は重篤な問題といえます。受傷後の職業復帰に及ぼす因子に関して様々な研究がなされていますが、重症度を含む背景因子を調整し検討した研究は少ないです。本研究は、当院における手外科外傷患者の職業復帰に及ぼす因子を検討することを目的としています。

[研究の方法]

- 対象となる患者さん：2016年4月から2020年3月までに手外科外傷を受傷し、当院にて手術及び術後リハビリを要した手外科外傷患者のうち、受傷時に就労していた患者様を対象としております。
- 利用するカルテ情報
年齢・性別・経営者/被雇用者・仕事内容（力仕事）・労災受傷・手部以外の合併症

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌等で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

JA 北海道厚生連 帯広厚生病院 北海道帯広市西14条南10丁目1番地 電話 0155-65-0101
医療技術部 作業療法技術科 作業療法士 山本和洋